

戸田市 施策評価シート

作成日	平成28年07月06日	作成者名	渡邊 昌彦	評価者名	栗原 誠
-----	-------------	------	-------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	07 人が集い心ふれあうまち	中心となる課	市民生活部・協働推進課
分野	05 国際交流・国際化・国内交流	関係課	
施策	80 市内在住外国人への支援の充実		
施策の目的	市内在住の外国人と市民が互いの文化に対する相互理解と交流を深めることによって、地域のまちづくりを担う仲間となり、在住外国人と市民の心がふれあう住みやすいまちにします。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	在住外国人の日常生活に対する支援
取り組み②	国際ボランティア活動の推進
取り組み③	異文化交流の促進
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7
日本語教室学習者数	日本語教室参加の外国人数	人	350	286	191	189	252	258	269
ボランティア登録者数	在住外国人支援等を行うボランティアの数	人	250	234	180	139	103	109	73
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	近年、市内在住外国人が増加しているが、その大半が地域との関わりが少なく互いの文化等に対する理解度が低いためトラブルの事例も見受けられる。在住外国人への支援については、平成11年に国際交流協会を設立し、充実を図ってきているが、近年、ボランティアの人数も減少傾向にあり、事業についても停滞している。さらに、国県にならい多文化共生指針の策定も要請されている。	対応策	ボランティアの減少については、現在の登録ボランティアの高齢化も一つの要因であることから、戸田市ボランティア・市民活動支援センターとも連携し、新たな人材の育成等に取り組んでいく。地域との関わりについては、在住外国人が地域住民と交流することが重要であるため、事業・イベントに外国人も参加できるよう要請していく。国際交流協会主催のイベントにおいては、より参加したいと思うような、市の現状に合った新たな事業の創設についても、積極的に働きかけを行っていく。
----	--	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	外国人支援のボランティア登録数が減少傾向であるが、今後は、日常生活における相談や支援ができるボランティアの育成が必要と考えることから、国際交流協会へ新たな検討をするよう働きかけを行っていく。また、生活習慣の違い等、地域で生活するに当たって、気軽に相談できる体制を整えていく。
C		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	人員については現在も最小人数で業務を遂行していることから、現状維持を確保したい。予算についても最小経費で最大の効果が得られるよう執行していることから現状を維持していく。
→		

(評価者コメント)

国際交流、異文化交流に対する関心の高い市民の発掘等に努め、多くの市民の力を活用しながら、引き続き在住外国人への支援を図ることが重要である。外国人を対象に実施した防災訓練や、事務所のある新曽南多世代交流館内で様々な団体と連携して実施するイベントなどに、参加してもらえるように、事業内容や周知方法を工夫するなど、国際交流協会への働きかけを積極的に行い、充実を図っていく。

戸田市 施策評価シート

作成日	平成28年07月06日	作成者名	渡邊 昌彦	評価者名	栗原 誠
-----	-------------	------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 29 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
		事業コード		H 29 計 画 額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度	コメント			
		事業内容					事業費	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法							受 益 ・ 負 担 の 公 平 性
							うち一般財源										
xx		在住外国人支援事業 (協働推進課)															
	00	在住外国人支援事業		0												0	
		01	xx xx xx xx 00	0	1	○	B	B	B	B	1	○	A			0	
		市内在住外国人への支援を 主な役割として設立された（		0													
				1,031													
計 (千円)				事業費												0	
				うち一般財源												0	

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
7 平成29年度で終了 8 平成28年度で終了 9 平成27年度で終了